

シリーズ B ラウンド全体で 46.2 億円の資金調達を実施
既存投資家や大手エネルギー会社・電機メーカー等からの調達により、
当社の累計調達額は 152 億円を突破

株式会社パワーエックス

株式会社パワーエックス（本社：東京都港区、代表：取締役兼代表執行役社長 CEO 伊藤 正裕）は、この度、成長フェーズにおける重要な投資ラウンドであるシリーズ B の後半として新たに 27.1 億円に及ぶ資金調達契約を締結しました。7 月に発表した本資金調達ラウンド前半分の調達を合わせると、計 46.2 億円の資金調達となり、シリーズ B ラウンドを完了しました。これによって、当社の累計資金調達額は約 152.6 億円となります。

こうした結果を当社および当社事業に対する大きな期待によるものと認識し、自然エネルギーの爆発的普及の実現に向け、蓄電、送電技術の進化に向けた新規事業の展開に邁進していきます。

1. 今回の資金調達に参画した投資家

(1). シリーズ A ラウンドからの既存投資家による追加投資

- 日本瓦斯株式会社
- Frontive Holding
- 森トラスト株式会社
- Japan Airlines & TransLink Innovation Fund, L.P. (JAL Innovation Fund)

(2). シリーズ B ラウンドでの新規投資

- 石油資源開発株式会社 (JAPEX)
- 株式会社安川電機
- NEC and Translink Orchestrating Future Fund, L.P.

尚、シリーズ B ラウンド全体の資金調達では、三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社にフィナンシャル・アドバイザーとしてご支援いただきました。

2. 今回の調達資金の用途

本ラウンドで調達した資金は、蓄電池製品の研究開発や、岡山県玉野市に建設中の国内最大級規模の蓄電池工場「Power Base」の製造設備導入費用などに充てられる予定です。

3. 当社事業の進捗と今後の見通し

本ラウンド前半の調達完了を発表した 7 月から、当社の事業は順調に進捗しており、以下のような予定していたマイルストーンを達成しました。

- 2023 年 8 月 15 日に、岡山県玉野市に建設していた『Power Base』のモジュール工場の建物部分が竣工しました。今後は製造設備の導入を進め、年内の試験稼働開始を目指します。
- 蓄電池製品の販売においては、正式注文のご案内を進めています。東急不動産株式会社が運営する埼玉県東松山市の「TENOKA 東松山」の系統用蓄電池事業や、株式会社オリンピアが新たに開発する群馬県太田市と伊勢崎市の蓄電所事業などで、当社が開発・生産する系統用蓄電池システムが採用されました。
- 蓄電池型超急速 EV 充電器『Hypercharger』の Standard モデルと Compact モデルで、国際標準規格 CHAdeMO の最新プロトコルである 2.0.1 認証を取得いたしました。これらの製品は、今夏より当社の EV チャージステーションなどに設置される予定です。今回の認

証取得により、日本において一般的な数多くの CHAdeMO 対応の EV を安心して充電できます。

- 蓄電所開発及び再生可能エネルギーの供給では、太陽光発電所開発大手のウエストグループと業務提携を締結。2025 年春までの目標として、合計 200MWh の蓄電所および 30MW の太陽光発電所を日本国内に共同で開発します。当社は再生可能エネルギー電力の供給及び蓄電所運用を担います。
- 電気運搬船事業では今年 5 月に発表したパートナーシップに加えて、北海道室蘭市と連携協定を締結。電気運搬船と蓄電地の利活用を通じた、室蘭港におけるカーボンニュートラルポート目指し、同港を電気運搬船の運用において北海道における拠点港の一つとしての利用することなどを、共同で検討します。

【今回の資金調達に参画した投資家のコメント】

- **Frontive Holding Senior Investment Manager 落合 周平**
「シリーズ A に続き出資参画できること大変嬉しく思います。自然エネルギーの爆発的普及、次世代型エネルギー企業を目指すパワーエックスの更なる成長を楽しみにしております。同社の蓄電池等のプロダクトが日本の脱炭素化を推し進めることを期待し、これからも応援してまいります。」
- **森トラスト株式会社 代表取締役社長 伊達 美和子**
「弊社はコーポレートスローガン「Create the Future」のもと、安心・安全なまちづくりや環境への配慮など、持続可能な社会の実現を目指しており、この度の EV 急速チャージャーの普及・拡大を始めとした取り組みにご協力できることを楽しみにしております。世界的に自然エネルギーやモビリティ電動化への需要が高まる中、パワーエックス様が蓄電池による次世代エネルギー・カンパニーとして躍進されることを期待しております。」
- **石油資源開発株式会社 代表取締役 副社長執行役員 石井 美孝**
「パワーエックスの手がける国産の大型蓄電池開発や前例のない関連サービスを展開する事業へ出資し参画できることを、大変うれしく思います。当社は、パワーエックスの掲げる「永遠に、エネルギーに困らない地球。」というビジョン、および再生可能エネルギーの課題である「溜める」「運ぶ」「使う」を統合的にデザインし再生可能エネルギーの普及に貢献する企業理念に共感しております。今後、蓄電池は再生可能エネルギー普及拡大のためのキーデバイスになるものと確信しております。今回のパワーエックスへの出資により、2050 年カーボンニュートラル社会の実現に向け出資者として貢献するとともに、当社の電力事業においても蓄電池の利活用や事業創出の検討を加速させることにより、時代にあわせた「総合エネルギー企業」としてさらなる成長を目指してまいります。」

【当社取締役兼代表執行役社長 CEO 伊藤 正裕のコメント】

「これまで多くの投資家の皆様にご支援いただき、心より感謝しております。Series B ラウンドのクロージングを迎え、改めて身の引き締まる思いで事業の拡大に臨む所存です。事業計画を実行するため必要な資金は集まっており、いよいよお客様への製品の出荷が始まります。世界トップレベルの蓄電池製品を開発・製造し、投資家の皆さまのご期待に応えながら、再生可能エネルギーの爆発的な普及を実現できるよう社員一同尽力して参ります。」

パワーエックスについて

会社名	株式会社パワーエックス (PowerX, Inc.)
設立	2021年3月22日
代表	取締役兼代表執行役社長 CEO 伊藤 正裕
所在地	東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウンタワー43 階
事業内容	大型蓄電池の製造・販売、EV チャージステーションのサービス展開、電気運搬船の開発・製造、及び再生可能エネルギー等の電力供給
資本金	13,865 百万円（資本準備金を含む）
従業員数	92 名（子会社を含む。23 年 8 月時点。）
URL	http://power-x.jp/

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社パワーエックス 社長室 広報担当：大津
電話：050-1754-0205, Email：pr@power-x.jp

※当プレスリリースはパワーエックス事業に関する情報提供のみを目的とするものであり、金商法上の有価証券の勧誘行為を行うものではありません。